

平成20年度

アルゼンチンアリの一斉防除
結果等報告書

平成21年3月

大竹市 都市環境部 環境整備課

平成20年度 アルゼンチンアリの一斉防除の実施内容

防除地区	南栄3丁目自治会区域内 (南栄3丁目全域・東栄2丁目一部)																								
防除面積	約15ha																								
参加人数	303名																								
防除期間	10月20日(月)～10月26日(日) ※7日間 ※期間中の雨のため、若干日程をずらして実施している場合あり。																								
使用薬剤	液体型殺虫剤 (1.8L×800本) 期間中10回散布 エサ型殺虫剤 (2.5g×610個) 期間中1回設置																								
モニタリング (効果判定測定)	<table border="0"> <tr> <td>参加者</td> <td>1回目</td> <td>10月20日以前</td> <td>(一斉防除以前)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2回目</td> <td>10月27日頃</td> <td>(一斉防除直後)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3回目</td> <td>11月4日頃</td> <td>(一斉防除1週間後)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4回目</td> <td>11月27日頃</td> <td>(一斉防除1ヵ月後)</td> </tr> </table> <table border="0"> <tr> <td>専門業者 (10地点)</td> <td>1回目</td> <td>10月18日</td> <td>(一斉防除以前)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2回目</td> <td>10月29日</td> <td>(一斉防除直後)</td> </tr> </table>	参加者	1回目	10月20日以前	(一斉防除以前)		2回目	10月27日頃	(一斉防除直後)		3回目	11月4日頃	(一斉防除1週間後)		4回目	11月27日頃	(一斉防除1ヵ月後)	専門業者 (10地点)	1回目	10月18日	(一斉防除以前)		2回目	10月29日	(一斉防除直後)
参加者	1回目	10月20日以前	(一斉防除以前)																						
	2回目	10月27日頃	(一斉防除直後)																						
	3回目	11月4日頃	(一斉防除1週間後)																						
	4回目	11月27日頃	(一斉防除1ヵ月後)																						
専門業者 (10地点)	1回目	10月18日	(一斉防除以前)																						
	2回目	10月29日	(一斉防除直後)																						
参加者作業時間	1,605時間																								

一斉防除に係る役割分担

項目	実施内容	市	自治会役員	自治会住民
計 画	環境省、対策協議会との調整	◎		
	事業規模の決定	◎		
	防除範囲の決定	◎		
	防除範囲を自治会と協議	◎	○	
準 備	具体的計画の作成	◎		
	自治会と日程協議	◎	○	
	住民の方への参加依頼(回覧)	◎	◎	○
	説明会の開催	◎	○	
	薬剤の購入、保管場所への搬送	◎	○	
	薬剤保管場所の確保・管理		◎	
	参加者へ資料・薬剤配布、説明		◎	
実 施	事前調査・観察・評価シート記入			◎
	薬剤の散布・設置			◎
	実施状況等デジタルカメラ撮影		◎	
	事後調査・観察・評価シート記入			◎
	作業時間表記入			◎
	調査シート、作業時間表の回収		◎	
効果判定	評価シート、作業時間表の集計	◎		
	実施状況等写真データ整理	◎		
	一斉防除の効果の分析・公表	◎		

※ ◎：実施主体 ○：実施協力



一斉防除の説明会



液体型薬剤の散布

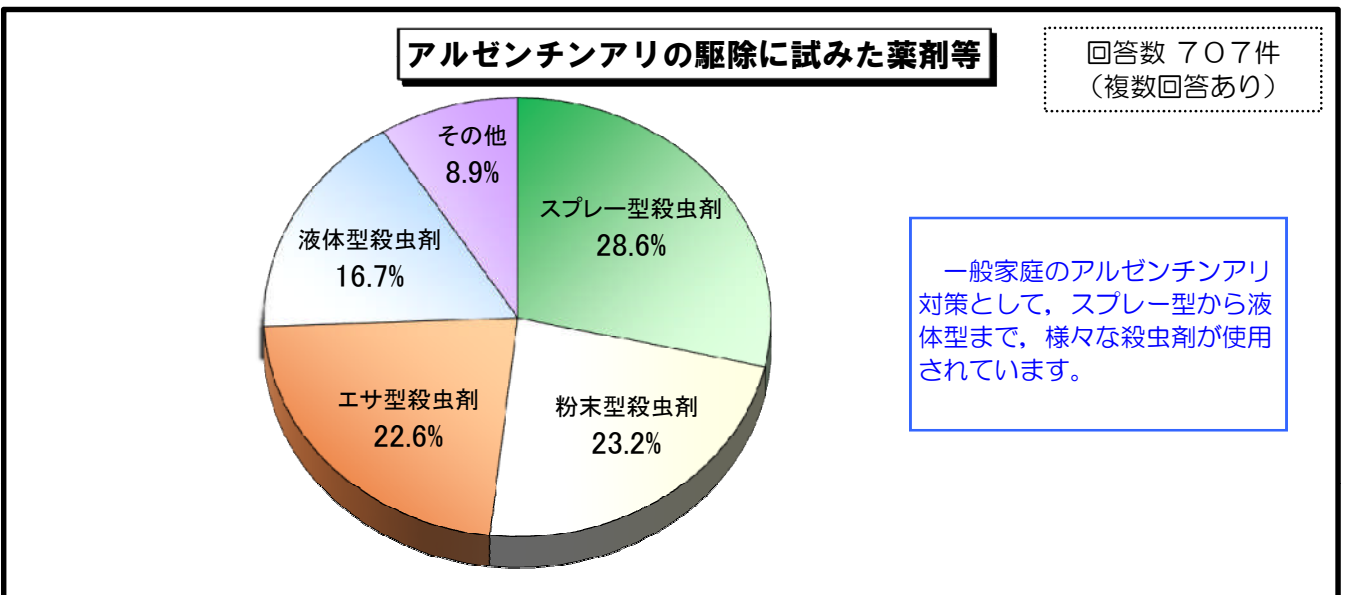
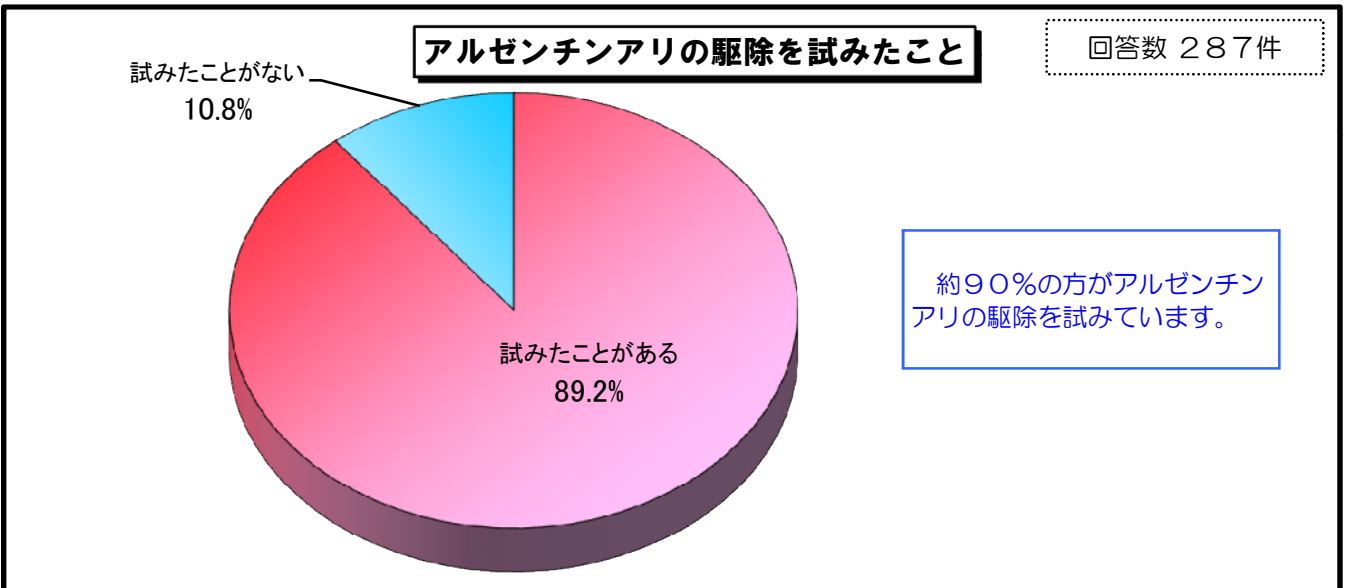
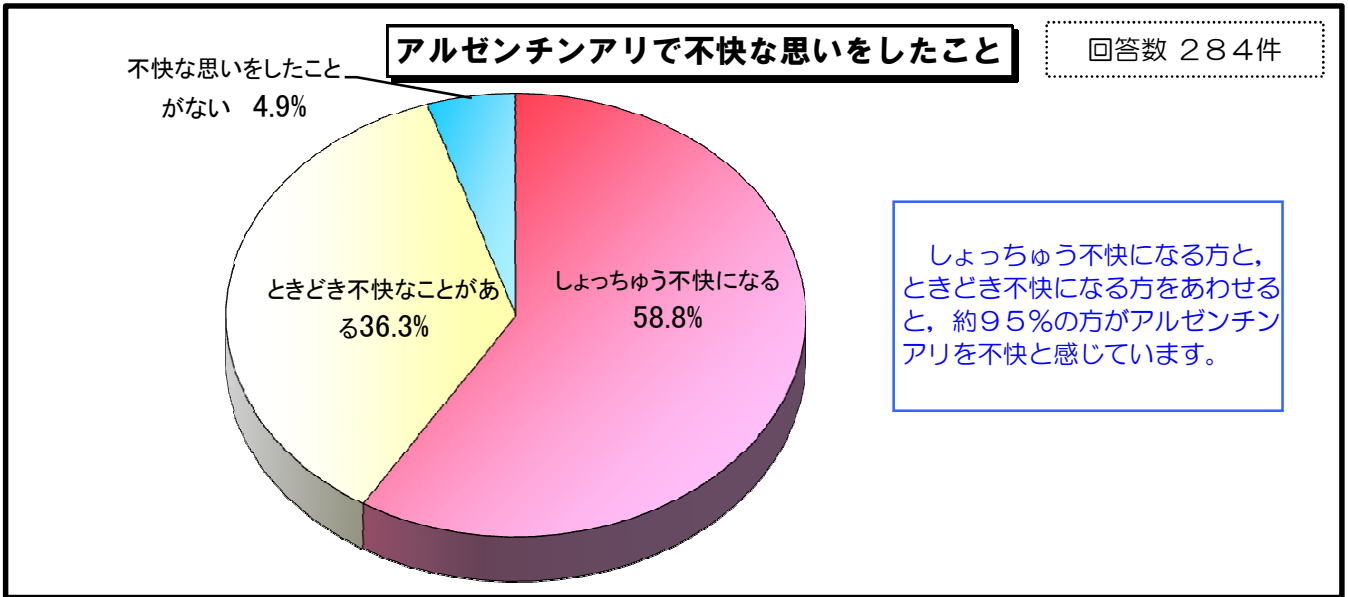


エサ型薬剤の設置

観察・評価シート及び作業時間表の回答率

項 目		参加者数	回答数	回答率
観察・評価シート		303名	289 名	95.4 %
10月20日以前	敷地の状況	303名	288 名	95.0 %
	家屋の状況	303名	275 名	90.8 %
	これまで不快の思いの有無	303名	284 名	93.7 %
	これまで駆除の試みの有無	303名	287 名	94.7 %
	使用薬剤の種類（複数回答あり）	303名	707 名	233.3 %
10月27日頃	敷地の状況	303名	286 名	94.4 %
	家屋の状況	303名	275 名	90.8 %
11月 4日頃	敷地の状況	303名	284 名	93.7 %
	家屋の状況	303名	268 名	88.4 %
11月27日頃	敷地の状況	303名	280 名	92.4 %
	家屋の状況	303名	271 名	89.4 %
	一斉防除の効果の感想	303名	255 名	84.2 %
シート全体	ご意見・ご感想	303名	189 名	62.4 %
作業時間表		303名	276 名	91.1 %

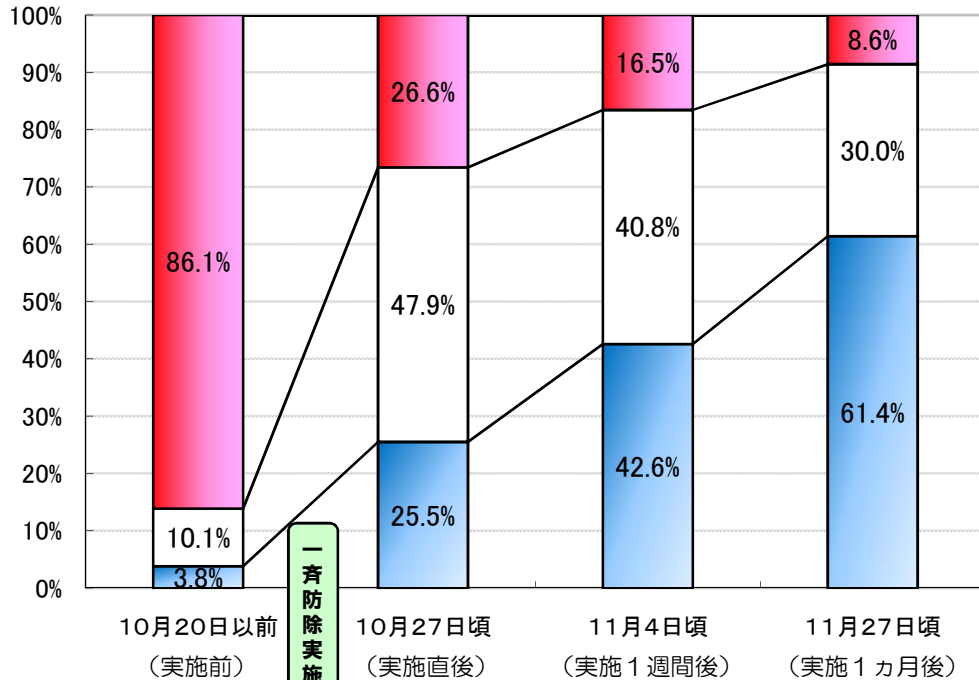
観察・評価シートの集計結果



観察・評価シートの集計結果

家の周り（敷地）のアルゼンチンアリの状況

回答数 280~288件

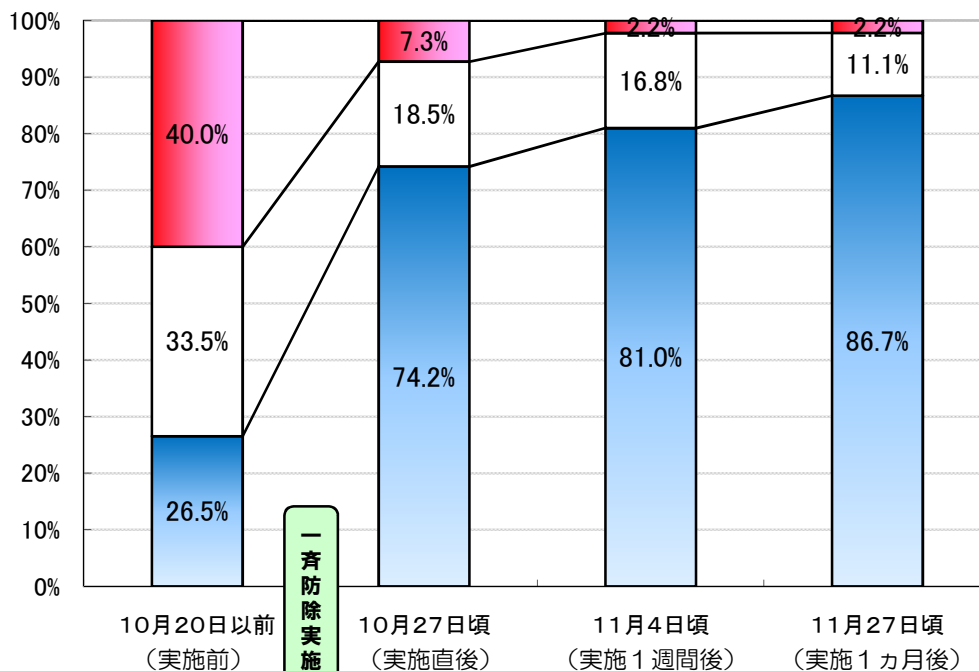


- 行列を見かける
- 数匹程度見かける
- 見かけない

一斉防除実施前は、約86%の家庭の敷地で行列が見かけられていましたが、実施直後から減少し、1ヶ月後には約8%に下がっています。
 行列を見かけない方は、実施前は約4%でしたが、実施から1ヶ月後には60%以上の家庭の敷地で行列が見かけられなくなっています。

家の中（家屋）のアルゼンチンアリの状況

回答数 268~275件

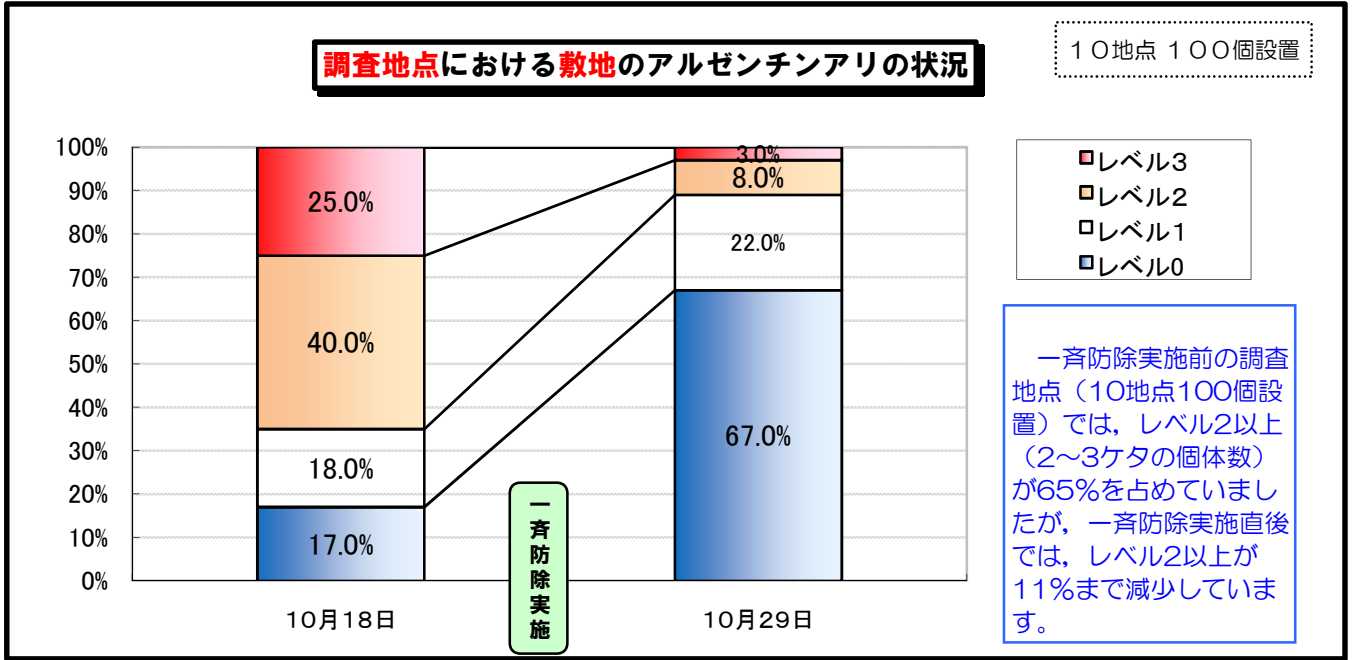


- 油断すると行列ができる
- 数匹程度見かける
- 見かけない

一斉防除の実施前は、家の中で行列又は数匹程度見かける方の合計が約73%でしたが、実施直後に約25%となり、1ヶ月後では約13%に減少しています。

一斉防除前後の状況

調査地点におけるモニタリング（効果判定）結果



○モニタリング方法：一斉防除区域内に10地点の調査場所を設定し、1地点に10個のショ糖ベイトトラップを設置。

トラップは脱脂綿にショ糖溶液を染み込ませ30分放置し、集まったアルゼンチンアリを集計。

○集計方法： レベル0：個体数0，レベル1：個体数1～9，レベル2：個体数10～99，レベル3：100以上

※各個体数のレベルを、レベル0→0、レベル1→5個体、レベル2→30個体、レベル3→150個体として変換し、一斉防除前の個体数を100%と設定した場合、個体数の変化は次のように結果になった。

項目	一斉防除前	一斉防除後
調査地点における個体数	100%	15.9%

一斉防除後の状況

観察・評価シートの集計結果

